

管楽合奏は楽しい会？ No.33

東部フレンドホール

2009年12月12日(土) 18時45分開演

"ボヘミアからパリへ"

J. ライヒャ(1752~1795)

"Partita パルティータ ニ長調"

(Fl)信澤(Ob)石井/狩野 (Cl)上田/武田 (Fg)阿部 (Hn)安部/市原

ベートーヴェン (1770~1827) "Andante cantabile" 作品16/トリーベンゼー編曲

(Ob)狩野/楠原 (Cl)天沼/武田 (Fg)角山/大石 (Hn)市原 (KFG)山田

トリーベンゼー(1772~1846) "Partita パルティータ 変ホ長調"

(Ob)楠原/狩野 (Cl)上田/天沼 (Fg)阿部/角山 (Hn)吉田/市原 (KFG)山田

intermission

モーツァルト(1756~1791)

"Serenade セレナード第12番" Kv.388 'Nacht Musik'

(Ob)楠原/石井 (Cl)兼氏/天沼 (Fg)大石/角山 (Hn)吉田/中原

ダンディ(1851~1931)

"Chanson et Danses シャンソンとダンス"

(Fl)岡添(Ob)狩野 (Cl)兼氏/宮下 (Fg)阿部/大石 (Hn)吉田

ボウフィル(1783~1868)

"Trio クラリネットの為の三重奏曲第6番" から第1楽章

(Cl)宮下/武田/上田

J. シュトラウス(1825~1899) "Die Fledermaus こうもり" 序曲/ブロムハート編曲

(Fl)岡添/信澤(Ob)石井/楠原 (Cl)兼氏/宮下 (Fg)阿部/大石 (Hn)中原/安部 (KFG)山田

出演者の簡単なプロフィール(楽器別50音順)

(Cond)森川 一 (もりかわ はしめ)

法政大学在学中ファゴットを始め、菅原眸氏に師事。同校卒業後、東京藝大別科で三田平八郎氏に、別科修了後元ハンブルク州立歌劇場奏者F.ヘンカー氏に師事。フリーの奏者として今日に至る。78年より毎年ソロ及び室内楽の演奏会を主催。その他オケのトレーナー、文筆など多岐に渡る活動を行う。演奏活動では「フルスヴァルト合奏団」「森川室内楽」などを、またリード製作者としても高い評価を得ており「森川リード倶楽部」も主宰している。2002年に法政響のOBで設立した「法政ファゴットの会」同人

(Fl)岡添 隆 (おかぞえ たかし)

京都大学交響楽団でフルート奏者、学生指揮者として活躍する。フルートを佐々木伸浩氏、持田洋氏に、フラウト・トラヴェルソを森本薫氏に師事。現在はアンサンブル・メゾン、東京アマデウス管弦楽団で演奏活動中。普段は某メーカーで化学の研究企画に携わる。「研究のアイデアは音楽で演奏する時のアイデアと共通するものがある」と主張し、部下達にあきられている。

(Fl)信澤達也 (のぶさわ たつや)

東京大学音楽部管弦楽団で活躍し、その間フルートを磯部庄平氏に師事。現在は東京アマデウス管弦楽団に所属。鉄鋼系化学メーカーの研究所でコールタールを扱う日々。最近、年俸の半分くらいの楽器を買ってしまった(但し、中古)今日も勿論、それで演奏。

(Ob)石井由紀(いしい ゆき) 初出演!

16歳よりオーボエを始める。東海大学教養学部音楽学課程卒業後、国立音楽大学卒業。第3回コンセールヴィヴァン新人オーディション合格。浜松国際管楽器アカデミー、草津国際音楽アカデミーに参加。これまでにオーボエを応田智之、故・丸山盛三、T・インディアミュレの各氏に師事。現在、フリー奏者として活動中。また、歌謡曲、ポップスの録音等にも活動の場を広げている。国立楽器進学コース講師。二胡、ピアノとのトリオ「響の森楽団」メンバー。

(Ob)狩野充弘 (かりの みちひろ)

中学からオーボエを始め、池田肇氏に師事。東京大学音楽部管弦楽団を経て、現在は東京アマデウス管弦楽団等に所属。社会人になり、平日は朝から晩までパソコンとにらめっこしているが、それに関わらず視力があがったことが自慢。残念なことにエクセルが無二の親友。

(Ob)楠原千佳子 (くすはら ちかこ)

中学からオーボエを始め、藤原勲氏に師事。東京大学音楽部管弦楽団を経て、現在は東京アマデウス管弦楽団に所属。大学~大学院を通して、コンクリート相手の研究で手がガラガラした時期もあったが、現在は少し手にやさしい社会人となった。

(Cl)天沼隆彦 (あまぬま たかひこ)

小学校4年からクラリネットを松代晃明氏に師事。東京大学音楽部管弦楽団を経て、現在は東京アマデウス管弦楽団団員。キャノンのエンジニアとしてスタートしたが、その後経営コンサルティングを経て様々なドイツの会社のマネージャーを務める。滞独生活は13年に上る。現在はDHLジャパン勤務。